開 催 日：令和８年１０月２５日（日）
実施内容：「宮城県の海岸防災林」「海岸防災林の見学」「海岸防災林保育作業」
　　「海岸防災林活動プログラム」
会　　場：仙台市荒浜北官林海岸防災林・仙台市海岸公園センターハウス周辺
出 席 者：受講者　３０人
講　　師：宮城県森林インストラクター協会　６人

【午前の部】
講義１「宮城県の海岸防災林」
・東日本大震災で被災した海岸防災林の再生事業や、植栽後の下刈り・本数調整伐など、継続的な森林管理の重要性に加え、保育作業で注意が必要なクズやドクウツギ、ニセアカシアなどの植物について学びました。
実習１「海岸防災林の見学」
・荒浜北官林の海岸防災林を見学し、樹種による成長の違いや植栽後の管理状況を比較しながら、森林を育て続けることの大切さを実感しました。
【午後の部】
実習２「海岸防災林保育作業」
・海岸防災林で、除草や枝打ち、本数調整伐などの保育作業に取り組み、森林の健全な成長を支える技術を学びました。
講義・実習「海岸防災林活動プログラム」
・貞山運河では、生息する生き物の特徴や生態を学び、その一環として釣りを体験しました。また、深沼海水浴場では海岸清掃を行い、砂浜に落ちている小さなプラスチックごみを見つけ、海岸環境を守ることの大切さを学びました。


海岸防災林の生育状況を観察


海岸の植物観察


貞山運河で釣りを体験


深沼海水浴場での海岸清掃